

英語科学習指導案

令和元年10月17日(木) 第5校時(13:35~14:25)

〇〇中学校 1年〇組

指導者 T1:〇〇〇〇 T2:〇〇〇〇

I 単元名 Unit 6: オーストラリアの兄 (New Horizon English Course 1 東京書籍)

II 学習指導要領上の位置付け

[知識及び技能]

エ、文、文構造及び文法事項

(ウ) 文法事項

e 動詞の時制及び相など〈現在形〉

[思考力、判断力、表現力等]

ウ、日常的な話題や社会的な話題について、伝える内容を整理し、英語で話したり書いたりして互いに事実や自分の考え、気持ちなどを伝え合うこと。

[言語活動及び言語の働きに関する事項]

カ、書くこと

(ウ) 日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて、出来事などを説明するまとまりのある文章を書く活動。

III 目 標

ア (知識・技能)

- ・三人称単数現在形の肯定文、疑問文、否定文の形・意味・用法を理解することができる。
- ・友達や家族などについて紹介することができる。

イ (思考力・判断力・表現力等)

- ・友達、家族、先生などについて、目的に応じて伝える内容を整理し、英語で話したり、書いたりして伝え合うことができる。

ウ (学びに向かう力・人間性等)

- ・コミュニケーションを図る相手(聞き手・読み手)に配慮し、相手が知りたいことについて伝えられるように工夫したり修正したりして、コミュニケーションを積極的に図ろうとしている。

IV 指導計画 ※別紙参照

V 本時の展開(1/9)つかむ過程(本時)

- 1 **ねらい** 既習表現を使って友達を口頭で紹介したり紹介文を書いたりする活動を通して、どのようなことに気を付けて紹介したらよいかを考えさせる。

2 展開

学習活動(分)	○: 留意点	点線囲: 評価	☆: 振り返りの子どもの意識
1 あいさつ・帯活動(Small Talk)を行う。(5分) ○「移行期間における帯活動に係る指導資料」の「My Hero」についてやり取りさせ、Unit2で作成した紹介文を想起させながら行わせる。(生徒: ペアで会話する。相手を変えて2度行う。) OT1, T2でやり取りのモデルを見せる。			
2 単元の課題をつかむ。(10分) ○教科書の本単元に関連する写真を見せ、これらについて生徒とやり取りしながら単元への興味、関心を高めさせたり、単元の見通しをもたせたりする。 ○○○○先生から兄の紹介をしてもらい、生徒が行う友達紹介のモデルとなるようにする。 ○ALTの○○○先生が、新しい職場(月夜野中)で困っている状況を捉えさせ、その課題を解決する方法を話し合うことを通して単元の課題をつかませる。			
Unit's Goal: 新ALTの○○○先生が○組の生徒のことが分かるように、友達紹介プロフィールを作ってプレゼントしよう。			
○「書いて伝えるよさ」を生徒から引き出すようにし、課題解決の必要感をもたせる。			
3 本時のめあてをつかむ。(5分) ○試しの活動として、既習事項を使い「単元の課題」を解決する活動に取り組むことを確認させる。			
Today's Goal: ○○○先生に1組の生徒を分かってもらうために、どのようなことに気を付けて友達紹介したらよいかを考えよう。			
4 本時の活動(試しの活動)に取り組む。 ○試しの活動に取り組ませ、「単元の課題」解決のためには、何を学ぶ必要があるのかを気付かせたり確認させたりすることで、単元の見通しをもたせる。 (1) 既習事項を使って、ペアで友達紹介をし合う。(試しの活動: 話す)(7分) ○友達について知っている情報をキーワードでマッピングメモに整理させ、すらすら言えるように準備させる。 ○既習の表現を使うことが基本なので、He like tennis. などの間違えた表現については、ここでは触れずに自由に表現させる。 (2) 口頭で友達紹介した内容を、修正を加えながら英文で書く。(20分)(試しの活動: 書く) ○マッピングメモのキーワードや話したことを基に友達紹介の内容を英文で書かせる。(活動) ○ペアで友達紹介を読み合い、友達同士で比べたり、教科書と比較したりして改善できる点がないか話し合わせ、修正させる。(修正) ○意見交換を通して参考にさせたい意見・表現や言いたかったが言えなかった表現について取り上げ全体に共有させる。 ○導入で紹介したALTの兄紹介の英文をモデル文として配布し読ませる。(活動) ○三人称単数現在形の用法やつなぎ言葉、情報がたくさんあることなどに気付かせ、自分の英文に修正させる。(修正)			
評価: ○○○先生に友達紹介をするために、気を付けたら工夫したりすることについて考え、修正に加えている。(観察・ワークシート)			
5 本時の振り返りをする。(3分) ○振り返りシートに、言語面や内容面について振り返らせる。 ☆他者を紹介するときには、動詞にsがついたり、形が変わったりすることが分かった。(言語面)			

☆Chacon 先生が 1 組みんなのことを覚えられるように、分かりやすく紹介してあげたい。(内容面)

V 本時の展開 (7/9) 追究する過程

- 1 ねらい ○○中の先生方を紹介する活動を通して、本単元で学習した表現を用いて分かりやすく紹介文を書かせる。

2 展開

学習活動 (分) ○ : 留意点 点線囲 : 評価 ☆ : 振り返りの子どもの意識

1 あいさつ・帯活動 (Small Talk) をする。(5分)

- 「移行期間における帯活動に係わる指導資料」の「私の好きなアニメキャラクター」についてペアでやり取りさせる。(生徒：ペアで会話する。相手を変えて2度行う。)
- T1, T2 でやり取りのモデルを見せる。

2 本時のめあてをつかむ。(5分)

- JTE と ALT がめあてを達成しているモデルとして中学校時代の先生紹介をし、生徒の気付きを大事にして本時のめあてをつかませる。
- これまでの学習を生かして、「分かりやすく」とはどのように工夫することなのかを捉えさせるようにする。

Today's Goal : 小学6年生へ○○中の先生を分かりやすく紹介する紹介文を考えよう。

3 本時の活動に取り組む。

(1) ペアで○○中学校の先生について紹介し合う。(話す)(10分)

- 先生についてのヒント情報シートを参考に、キーワードでマッピングメモに整理させ、すらすら言えるように準備させる。(※ヒント情報には、1人称で情報が書かれている。)
- 本単元で学習した三人称単数現在形を使うように意識させる。

(2) ペアで紹介した先生紹介について、修正を加えながら英文で書く。(書く)(25分)

- マッピングメモのキーワードや話したことを基に先生紹介の内容を英文で書かせる。(活動)
- ペアで先生紹介を読み合い、友達同士で比べたり、教科書と比較したりして改善できる点がないか話し合わせ、修正させる。(修正)
- 紹介文を分かりやすく書くときのポイント [多くの情報を書く/つなぎ言葉を使う] を意識して書けている生徒に発表させ、モデルとなる部分を自分の紹介文に加えさせる。【中間評価】
- 分かりやすく書くことを意識している生徒の文を拡大して提示し、参考にさせる。
- ALT の中学校時代の先生紹介 (授業の導入で紹介したもの) の英文を配付し読ませる。(活動)
- 情報がたくさんあることやつなぎ言葉を使って分かりやすく書いていることに気付かせ、自分の英文に修正させる。(修正)

評価 : 三人称単数現在形の肯定文や否定文を用いて○○中学校の先生を分かりやすく紹介できる。
(観察・ワークシート)

4 本時の振り返りをする。(5分)

- 振り返りシートに、言語面や内容面について振り返らせる。
- ☆ 一般動詞や be 動詞を使って、スポーツや趣味について伝えられた。【言語面】
- ☆ 情報を多く書いたりつなぎ言葉を使ったりして、分かりやすく書くことができた。【言語面】
- ☆ みんなの知らなかったことを書き表すことができた。【内容面】

V 本時の展開 (9/9) まとめる過程

- 1 **ねらい** ○○○先生へ渡す友達紹介プロフィール作りを通して、紹介した友達についての情報を分かりやすく書き表すことができるようにする。

2 展開

学習活動 (分)	○: 留意点	点線囲: 評価	☆: 振り返りの子どもの意識
<p>1 あいさつ・帯活動 (Small Talk) をする。(5分)</p> <p>○ 「移行期間における帯活動に係わる指導資料」の「クラスの友達」についてペアでやり取りさせる。(生徒: ペアで会話する。相手を変えて2度行う。)</p> <p>○ T1, T2 でやり取りのモデルを見せる。</p>			
<p>2 本時のめあてをつかむ。(5分)</p> <p>○ ALT の○○○先生が、月夜野中で困っている状況を改めて再確認させ、本時はその課題を解決することをつかませる。</p> <p>○ これまでの学習内容を想起させる。</p>			
<p>Today's Goal : 新ALTの○○○先生が1組の生徒のことが分かるように、分かりやすく友達紹介プロフィールを作って完成させ、プレゼントしよう。</p>			
<p>3 単元の課題に示された伝え合う活動に取り組む。(35分)</p> <p>○ 前時にマッピングメモに加えた、○○○先生からの質問に答えた内容などを入れ込んで、ペアで友達紹介をさせる。(活動)</p> <p>○ マッピングメモのキーワードや話したことを基に友達紹介の内容を英文で書かせる。(活動)</p> <p>○ ペアで友達紹介を読み合い、友達同士で比べたり、教科書と比較したりして改善できる点がないか話し合わせ、修正させる。(修正)</p> <p>○ 紹介文を分かりやすく書くときのポイント [多くの情報を書く/つなぎ言葉を使う] を意識して書けている生徒に発表させて共有し、モデルとなる部分を自分の紹介文に加えさせる。【中間評価】</p> <p>○ 1時間目に紹介したALTの兄紹介の英文をモデル文として配布し、改めて読ませる。(活動)</p> <p>○ 三人称単数現在形の用法やつなぎ言葉、情報がたくさんあることなどを再確認させ、自分の英文に修正させる。(修正)</p>			
<p>評価: ○○○先生に分かりやすく友達紹介プロフィールを作成し紹介している。 (ワークシート)</p>			
<p>4 単元全体の振り返りをする。(5分)</p> <p>○ 本単元のはじめに行った活動と、終末で行った活動を比べさせ、できるようになったことについて振り返らせる。</p> <p>☆ 試しの活動と比べると、動詞にsを付けるだけでなく、不規則に変わる動詞でも正しく使えるようになった。【言語面】</p> <p>☆ 試しの活動と比べると、伝えたいことを5文書いて情報を多く伝えたり、つなぎ言葉を使ったりして、分かりやすく紹介することができるようになった。【内容面】</p>			